

スローライフ通信 53

スローライフ通信 第53号
 平成26年11月15日発行
 編集：スローライフ広報委員会
 社会福祉法人和貴会
 本部事務局
 大阪府八尾市太田3-203
<http://www.slowlife.or.jp>

スローライフ千里

文化祭を 楽しみました



ご自分の作った作品と記念撮影

空気が涼しくさわやかになつて秋が深まってまいりました。皆様風邪など、ひかれてないでしょうか? 「スローライフ千里」

では施設内で芸術の秋を味わおうと文化祭週間として10月28日～11月3日に、1F会議室で恒例のご利用者の作品展示を行いました。パステルアートや書道、貼り絵、絵画などの力作を壁やスペースに展示して、施設はさながら美術館。ご来館頂いた皆様も驚かれたことでしょう。

また3日にはこちらも恒例のオープンカフェを行いました。ただし今年にはサックスアンサンブル「アンサンブルJ」の皆様も参加して頂き、秋晴れの空の下、軽やかなサックスアンサンブルが響くにぎやかな一日となりました。ご利用者様もご家族も職員も一緒にそのリズム



曲に合わせて合唱しました

に体を揺らし、歌いました。演奏頂いたアンサンブルJの皆様本当にご協力ありがとうございました。存分に芸術の秋を堪能した7日間となりました。



アンサンブルJの皆様 素敵な演奏をありがとうございました



各スローライフでの、行事や日常を紹介します。



TRICK OR TREAT!

お菓子をくれなきゃいたずらするぞ!



美女二人のバニーちゃん♪



雷様(?)アフロでパシャリ(ハハ)v

八尾でもそんなひと時をみんな楽しんでみました。

入所利用者様にもそれぞれ楽しい仮装をして頂き、職員はもっと張り切ってメイク

日本では、いまやすっかり

仮装イベントのようになつたハロウィンですが、ここスローライフ

施設近くにあるたくさんの神社でも豊穰祭りがおこなわれる秋です。朝夕が冷え込んできましたが、利用者様はじめ家族様の豊穰、そして皆さんの健康を祈りつつ楽しく過ごしました。

まで……。いつもと少しだけ(?)装いを変えただけで、フロアに笑い声が充満し、気持ちもどんどん楽しくなります。

施設近くにあるたくさんの神社でも豊穰祭りがおこなわれる秋です。朝夕が冷え込んできましたが、利用者様はじめ家族様の豊穰、そして皆さんの健康を祈りつつ楽しく過ごしました。



仮装の記念にハイ、チーズ!

居宅介護支援事業所

ケアプランセンター開設

9月1日からスローライフ生駒に居宅介護支援事業所ケアプランセンターが開設しました。

こんにちは、「ケアプランセンター」です。平成26年9月から開設しました。

ケアプランセンターでは介護を必要とされる人のご相談を承り、ご本人様やご家族様の希望をお伺いし、意向に沿うケアプランの作成、デイサービスセンターや訪問介護事業所の紹介をし、各サービスの組み合わせ等を計画しています。いつでも、在宅生活を支援し又、皆様と市役所や施設の間を取り持つサポートセンターの役割を



スローライフ通信

担っています。一人でも多くの方の不自由を解消して、毎日の笑顔をもっと増やせるよう頑張ります。

窓口は「スローライフ生駒」、1階に設けていますので、ご利用者様以外の方でも「介護制度の事や福祉用具のことでお困りのことがございましたら、料金負担はありませんので、なんでもお気軽にご相談ください。お電話でも承ります。(電話番号はスローライフ生駒と同じ、裏面参照)。又、お身体が不自由な方やお時間がない方等には、ご訪問もさせて頂きます。何卒、宜しくお願い致します。



管理者の横田ケアマネージャー

お気軽にご相談ください

和貴会法人ベーシック研修

本部便り

(接遇マナー基礎研修、実務基礎研修)を開催

平成26年9月10日、10月15日にそれぞれ1日職員研修を行いました。全職員を対象に第Ⅰ部・接遇マナー基礎研修をビジネスマナー講師倉田雅子先生、第Ⅱ部・実務基礎研修には関西福祉科学大学社会福祉学部 社会福祉学科准教授 立花直樹先生をそれぞれお招きしての研修でした。



第Ⅰ部 接遇マナー研修「笑顔、挨拶疎かになってませんか？」

倉田先生からは、ご自身の経験も交えながら、相手の立場に立ったサービスの難しさ、やりがいについてを、第Ⅱ部では立花先生から、介護施設で実際に直面できる緊急対応のポイントや認知症、虐待等について、詳しく教えて頂きました。

また、どちらの研修でもグループワークの時間の中で、他施設の職員との交流、意見交換を通じて、学ぶところも多く、2日とも活気のある研修となりました。

履修後のアンケートでは、「もう一度仕事を



第Ⅱ部立花先生の実務研修の講義

見直してみたい機会になりました」「同じような悩みのあった他施設の職員との交流が励みになった」との感想もあり、受講した職員はそれぞれの施設で思い通りに実践しています。倉田先生、立花先生お忙しい中、長時間講義いただき、ありがとうございます。一回予定しています。」

インフルエンザ 予防接種のすすめ



空気の乾燥する季節となり今年もインフルエンザの流行が懸念されます。各スローライフでは職員の予防接種はもちろんですが、入居・入所利用の方々にも「高齢者インフルエンザ予防接種」の制度を活用しつつ、予防接種を順次お受け頂いております。該当市町村によって負担額は変動しますが、感染症予防の為に協力お願いします。

またショートステイ、デイケア・デイサービス等ご利用の皆様をはじめ、ご家族様におかれまして是非予防接種をお受け頂くようお願い申し上げます。

その他今年は満65歳から100歳までの5歳おき(65、70、75...)に該当する方は「高齢者用肺炎球菌予防接種」も受ける事が出来ます。詳しくは各施設事務所までお問い合わせください。

手洗い・うがいも心掛けて、これからの冬を元気に過ごしましょう。





「転倒」を予防しよう



気をつけるポイント



第23回

高齢者の方がご自宅で過ごす際、気をつけないといけない危険のひとつに「転倒」があります。最近躓きやすくなったと心当たりのある方は、意識して備えることをお勧めします。転倒予防のための3つのポイントとして、

ポイント 1

段差をつくらないこと。小さな段差でも足をとられることがあります。座布団やカーペットもあなどるべからず、部屋を平にして、本など重い物を足元に置かないようにしましょう。コードなども端や壁にはわせたりして通り道は避けましょう。

ポイント 2

お風呂は滑りやすく要注意です。**滑り止めマット**そして、できれば**手すり**をつけておくのが、転倒防止に効果的です。お風呂に限らず、部屋に手すり（スケート場、バレリーナの練習風景に見られるような）、支えがあると随分助けになります。

ポイント 3

高齢者に限りませんが、衣服も裾が長いズボンや、合わない履物、歩きにくい靴などは避けましょう。引っかけたり、踏まれたりする恐れがあります。**動きやすい服装を心掛けて下さい。**

転倒してしまつて治療のため自由に出回れない、動く痛い、そんな状態だと、何をやるにも億劫になります。また、完治後も「またこけたら・・・」という不安から消極的になりがちです。転ばぬ先の杖ではないですが、一度お部屋の環境を見まわして、備えてみてはいかがでしょうか。



和貴会本部 〒581-0037 大阪府八尾市太田3丁目203番地 電話：072-920-2212 FAX：072-920-2213

スローライフ生駒 特定施設入所者生活介護（ケアハウス）・居宅介護支援事業所ケアプランセンター 〒630-0266 奈良県生駒市門前町8番33号 電話：0743-75-1525 FAX：0743-75-1501

スローライフ八尾 〒581-0844 大阪府八尾市福栄町1丁目12番地 電話：072-990-0100 FAX：072-990-0022 介護老人保健施設・短期入所療養介護（ショートステイ）・通所リハビリテーション（デイケア）・居宅介護支援事業 八尾市地域包括支援センター スローライフ八尾（電話：072-990-1220）

スローライフ千里 〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園6番8号 電話：06-6816-1100 FAX：06-6816-1110 介護老人福祉施設入所者生活介護（特別養護老人ホーム）・認知症対応型共同生活介護（グループホーム）・小規模多機能型居宅介護・認知症対応型通所介護（デイサービス）・夜間対応型訪問介護・短期入所生活介護（ショートステイ）

和きあいクリニック 〒581-0037 大阪府八尾市太田3丁目203番地 電話：072-920-2215 FAX：072-920-2213 内科・整形外科・皮膚科・訪問診療

スローライフ通信 第53号 平成26年11月15日発行
編集：スローライフ広報委員会
社会福祉法人和貴会
<http://www.slowlife.or.jp>